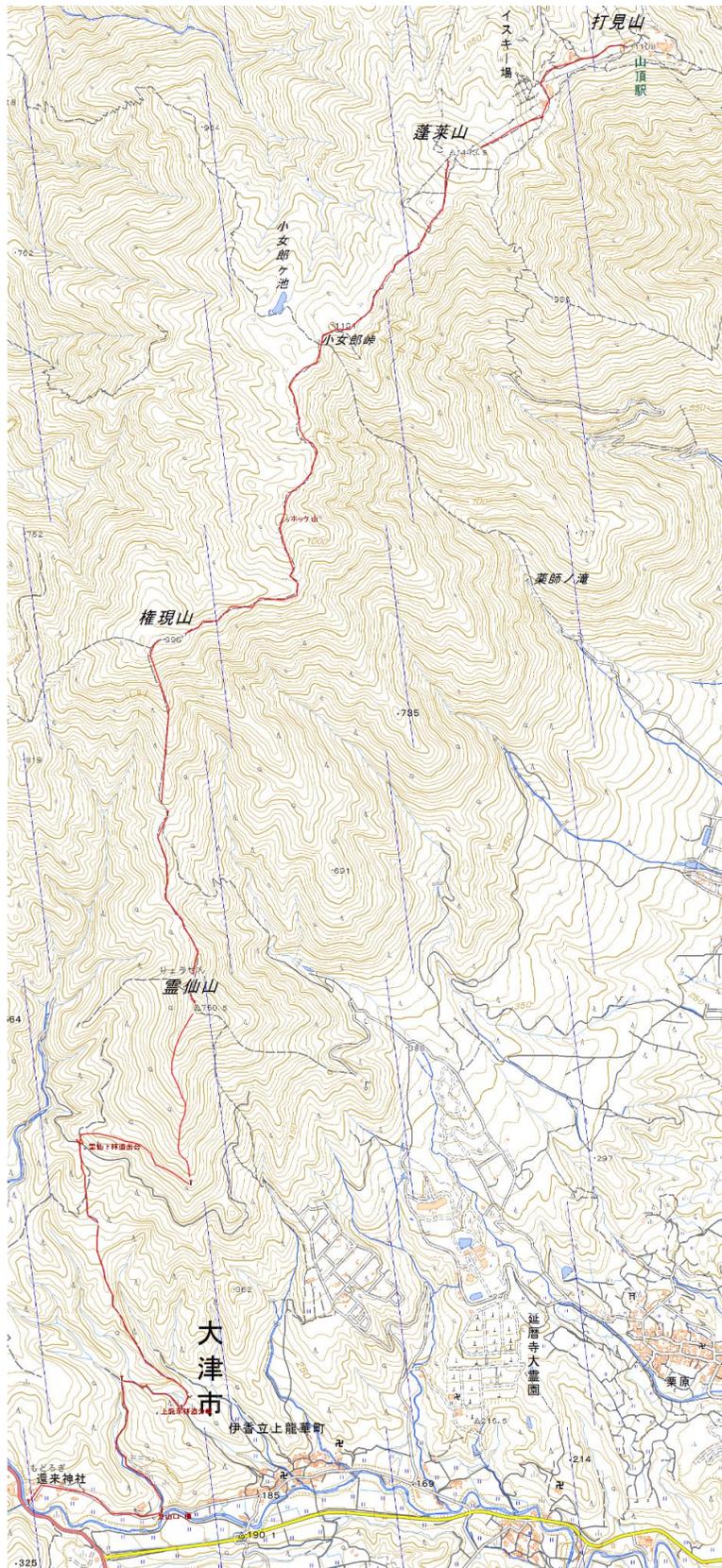


比良比叡トレイル③ 霊仙山～打見山

「琵琶湖展望の道」のはずが・・・2021.7.18



《アクセス》

J R 高槻駅 (8:01 発) -
堅田発江若バス乗車 8:50 発
還来神社前 9:11 下車

《コース》

還来神社前 (9:23) -
霊仙下林道出合 -
霊仙山 (11:43-12:09) -
権現山 (13:23-13:39) -
ホッケ山 (14:01-14:13) -
小女郎峠 (14:31-14:38) -
蓬萊山 (15:08-15:25) -
打見山 (15:46)

《所要時間》

6 時間 27 分

《休憩時間》

2 時間 4 分

《歩行距離》

1 0 km

《参加者》 3 名

日曜日にも関わらず、バスはずいぶん空いていて、安心して乗車。還来神社前バス停は前回④の下山口地点。降りたのは私達グループ3人のみ。

登山口の前には車が止まっていて、柵が開いていました。(S氏の記録によると柵の横から入りとあります。) オートバイを車から下ろしていた青年2人の話によると、この付近の山を購入し、バイクでオフロード走行をしているとのこと。産業廃棄物が捨てられるので、通常は柵をしているらしいです。「途中で会うかもしれませんね。」と快く通してくれました。



(環来神社前でバスから下車)



(10分ほどで登山口)

和邇川にそそぐ沢筋に沿ってしばらく行くと使われていないシシ捕獲の檻がありました。道は谷に沿って伸びていますが、直進せず、そこで右に折れ、南東についでいる上龍華林道を暫く下ると、左手に黄色いテープがついている分岐で尾根に入り込みました。



(シシ捕獲檻)



(南東方向の上龍華林道を下る)



(上龍華林道分岐にはトレイルの黄色いテープがついている。)

200mくらいの高度をなだらかに稼いでいくと霊仙下林道に出ました。目の前にトレイルのテープがついていますが、ここでもS氏の記録に助けられ、林道を南東方向(右)にほんの少し下ると尾根に入る登山道が見つかりました。出会いの場所が協会の地図では小さな谷のところに書いてあるのでわかりにくいのだと思います。心持ち、西側の尾根に引っかかる所に書くと良いのでは・・・



(霊仙下林道出合のトレイルテープ)



(実際の尾根取りつきで中休止)

しばらく尾根を巻いてから主尾根に取りつきました。霊仙山まで、高度差220m・きつい登りです。顔から汗が滴り落ちてきますが、時折吹く風が心地よく、32分歩いて霊仙に到着。ここで、ゆっくり昼食。高齢者登山は急ぐことはない。



(霊仙山)



(霊仙山から権現山を望む)

霊仙山から一旦 100m下っての登り返しには、ため息が出ました。ズコノバン手前に林道をつけるための重機がおいてありましたが、今更、林業の為ではないように思えたのですが・・・

標高 900mくらいになると岩混じりの急な登山道になり、喘ぎながらの登りとなりました。この辛い登りを慰めてくれる花はなく、か細いニガナとイワカガミの葉が恨めしそうに点在していました。

霊仙を出発してから 1 時間 16 分後ようやく権現山につきました。山頂はガスっていて、眺望は全くありません。しかし、冷気が体を包み込んでいきます。梅雨が明けたばかりの下界のさすような暑さから来た身には最高のご馳走です。登りで、エネルギーを使い果たした平均年齢 76 歳のチームは、何のためらいもなく、下山はロープウェイに決定。下界では味わえない天然クーラーを楽しむため、ゆっくりと稜線歩きをしました。

登山道はホワイトアウト状態で、蓬萊山からは慎重に道を探しながらの下山となりました。

それにしてもロープウェイ料金は日曜日料金で、平日より、200 円高い。次回④は、やはり、平日で、逆コースで実施したい。



(権現山)



(ホッケ山)



(蓬萊山山頂は、視界数メートル)

記録・Sasaki